

三河内区

地域が育てる “地域で活躍する”人材

町 区内一番人口が多い三河内区。さまざまな地域課題に直面する中で特に注目したことは、豊かな人間関係と地域で活躍する人材の育成という視点でした。持続可能な三河内区の実現を目指す「三河内の将来像を考える会」では、若い世代を対象に、自分たちの生まれ育った地域の歴史や文化、暮らしをはじめ、区有林や区内の施設などの現状や課題を知る地域学習を実施。区民自らが講師となった講座や外部講師を招いたフィールドワークなど、工夫を凝らした取り組みが進められています。

これらの取り組みを通して、次の

- 課題が明らかになりました。
- 事業への理解を深め、地域づくりへの意識を高めること
- 若い世代や女性などの多様な人が、主体的に地域活動に参加し交流すること
- 実施した事業の検証と参加者や関係者の充足感を把握すること

地域づくりは人づくりから。三河内の将来像を考える会では、地域が一体となって地域の担い手や地域で活躍する人材を育てる継続的な取り組みを行っていくため、人材育成を目的とした組織『三河内未来塾』の設立を目指した話し合いが進められています。

《事業への思い・メッセージ》
ない物ねだりをせず、今ある地域の財産を見つけ、磨き上げて宝として活用することも大切だと思います。



「フォト散策」の様子

岩屋区

子どもも大人もみんなで地域づくりを

足早く地域づくりに取り組んできた岩屋区では、地域が抱える不安や課題が増える中、地域資源を活かした取り組みや区民の暮らしをサポートする活動、町内外を問わないつながりと交流を大切にしてきました。岩屋をおもう地域愛と、人も自然も豊かな暮らしが100年後（3世代先）にもつながる地域を考えようと発足したのが、100年暮らしが繋がる地域づくり推進委員会、通称「100クラ」です。

100クラでは、区民アンケートの結果などから、地域への関心は子どもたちからの地域との関係性にあるのではと仮定。自主的・自発的



「ごみを拾って岩屋ぐるり旅」の様子

な活動の促進と、子どもや若者など次代を担う人づくりに着目した「誰でも気軽に参加し楽しみながら地域貢献できる」取り組みや、「地域コミュニケーション力の向上につながる」取り組み、そして「地域がゆるくつながる」仕組みづくりを検討し、「できることから実践！」を合言葉に取り組んでいます。

さまざまなつながりと自助・共助・公助でつくる「100年後にも暮らしがつながる岩屋」について、子どもから大人まで、地域みんなが共に考え行動するきっかけづくりの模索が続いています。

《事業への思い・メッセージ》
「わたしたちの住んでいる地域っておもしろい、なんかいいところ」と思ってもらえるような何かを皆さんと一緒にしていければと思います。

四辻区

四辻チャレンジ！ 一皮むけた自治会活動を目指して

表 面化する地域課題に対応できる自治会のあり方の検討や、地域の実情や時代に合った組織づくりを進めている四辻区。区・区民・区内各種団体が、それぞれの役割によって取り組める自治会活動について議論が続いています。

四辻区のフェイスブックページでは、自治会広報紙「四辻区だより」をはじめ、公民館事業や地域情報を積極的に発信し、地域内外への情報発信にも注力しています。これからの地域づくりに重要な視点として、「自治会活動や地域

活動の可視化」「情報やデータの収集と活用」への挑戦を掲げ、情報発信のさらなる強化に向けて、現在、区公式ホームページの開設に向けた準備が進められています。また、自治会活動の縮小や空き家の増加に備えるべく、環境美化や保全のための検討会を開催し、現状把握と課題解決に向けた研究も進める予定です。

課題解決に対する意識の差や新たな試みへの意欲などの課題を踏まえながら、持続可能で安心・安全な地域づくりに向けた協働のあり方と、既存の枠を超える自治会活動について、引き続き検討が進められます。一皮むけた自治会活動を目指して、今年もチャレンジを続けます。



地域の情報や話題を SNS で発信中

地域支援員意見交流会を開催

令和3年11月17日 @知遊館

今 回の交流会も福知山公立大学地域経営学部の杉岡秀紀すぎおかひでのり准教授を講師に迎え、『持続可能な地域づくりとSDGs（持続可能な開発目標）をテーマに、地域の持続可能性を話し合う上で必要な視点「自分よし、他人よし、社会よし、未来よし」について、また、企業と地域との連携や20年先、30年先をも見据えた将来世代を意識した地域活動の重要性について学びました。

SDGsの視点で振り返る地域活動



SDGsの視点で振り返る地域活動

さらに、社会課題の解決に取り組む企業として「ソーシャル企業認証」を受けている株式会社丹後乳販の井上泰典社長から、会社の理念や地域の「一企業として考える未来と地域のためにできることについて、実際の取り組み事例を交えた話を聞きました。

後半では、地域ごとに分かれてワークショップを行い、現在取り組んでいる事業や区内のさまざまな地域活動をSDGs視点で振り返りました。参加者同士が各地域の現状や課題、活動へのアイデアやヒントを共有し、未来につながる地域活動について意見を交わしました。



意見交換会をグラフィックで記録